

表5. 近年の研究テーマ

建築学専攻		
講座名	分野名	研究テーマ
建築保全再生学 林 康裕教授 大西 良広准教授 多幾山 法子助教		高レベル地震動に対する建築物の地震時挙動の解明 生活空間の地震リスク評価 建築物の地震被害低減戦略と地域再生法
人間生活環境学 神吉 紀世子教授 石田 泰一郎准教授		環境再生・共生を基調とした都市・地域計画 建築と自然地を含む文化的景観の保全計画・発展プログラム 人間の視覚認知モデルに基づいた光環境の評価と設計 生活環境の色彩評価とその科学的基盤
建築史学 山岸 常人教授		日本前近代の都市と建築に関する研究 寺院・神社の建築とその宗教的機能・宗教行事及び寺社組織との関連に関する研究 前近代の日本の建築技法・意匠・様式の研究 地域に所在する歴史的建造物の実態と評価に関する調査研究 発掘遺構に基づく古代・中世の建築の復元的考察 文化財建造物の実践的な保存活動
建築構法学 西山 峰広教授 坂下 雅信助教		コンクリート系建築物の性能評価型設計法の確立に関する研究 プレストレスト技術を用いた損傷制御型構造システムの開発研究 コンクリート系建築物の耐火設計に関する研究 高性能材料を用いた高機能構造システムの開発研究 既存建築物の耐震補強に関する研究 コンピューターを用いた部材や構造物の数値シミュレーション
建築環境計画学	建築環境計画学 門内 輝行教授 吉田 哲准教授 守山 基樹助教	建築・都市空間のデザインに関する記号学的研究 建築・都市設計の方法論に関する研究 環境における人間の行動・認知に関する研究 生活環境のデザインとその評価に関するシステム理論の研究 アジア歴史都市における都市景観の保全・再生のための都市ガバナンスの研究 都市空間・居住空間における人の心理と行動 中心市街地の屋外公共空間の計画と研究
	生活空間環境制御学 銚井 修一教授 小椋 大輔准教授 伊庭 千恵美助教	生理・心理の動的特性を考慮した温熱環境設計法 住宅における熱湿気環境の最適設計法 空調・給湯用消費エネルギーの削減方策 温湿度環境を考慮した建物材料の長寿命化 文化遺産の維持・保全のための環境制御手法

建築設計学	建築設計学 高松 伸教授 竹山 聖准教授 高取 愛子講師	建築設計における言語の役割に関する基礎的研究 「建築と私」講演会シリーズ 各種展覧会等 近代建築思想史 都市発生論 ポエジーと建築の応答論的研究
	生活空間設計学 岸 和郎教授 田路 貴浩准教授 朽木 順綱助教	歴史・文化的な都市空間の解釈に基づく生活空間の設計 近代主義建築、戦後アメリカ住宅を中心とした建築空間の形態分析的研究 現在の日本の都市空間に特徴的な建築の在り方に対応可能なプロトタイプの模索 建築論における主要概念に関する研究 都市のアイデアと建築物の集合形式の探究
建築構造学 荒木 慶一准教授 山川 誠助教		現実的な条件を考慮した建築骨組みの最適設計 構造物の不安定現象と限界条件 構造解析法・計算力学
建築生産工学	建築社会システム工学 加藤 直樹教授 古阪 秀三准教授 瀧澤 重志助教	組合せ剛性理論とその構造物生成への応用 街頭犯罪の都市空間分析 不確定情報化での探索問題 避難計画問題の理論化と数値解法 データマイニングに基づく不動産評価 建築プロジェクトにおける発注者の役割研究 建築プロジェクトマネジメントシステムの開発 技能労働者の確保・育成ビジネスモデルの構築 建築プロジェクトの発注・契約制度と品質確保のしくみに関する国際比較研究
	空間構造開発工学 吹田 啓一郎教授 聲高 裕治准教授	既存鋼構造物の耐震性能評価とその向上技術 鋼構造接合部の変形性能評価とその向上技術 超高強度鋼の利用技術開発 耐震設計に適した床構造の開発 鋼構造骨組の地震による倒壊防止技術
環境材料学 金子 佳生教授 佐藤 裕一助教		材料・構法創生 セメント系材料及び高性能合金の構成則構築 新しい構造接合の開発と環境共生への適用 損傷制御機構を用いたスマート構造の機能創生 構成則に基づく力学モデルの構築と設計法への適用

<p>居住空間学 高田 光雄教授 安枝 英俊助教</p>		<p>住居・住環境システムの創造的再生に関する実践的研究 持続可能な社会に適合したオープンビルディング技術 建築と自然地を含む文化的景観の保全・発展プログラム 福祉住環境デザインとマネジメントシステム 居住文化育成の視点から見た持続可能な都市・地域デザイン</p>
<p>都市空間工学 原田 和典教授 上谷 芳昭准教授</p>		<p>出火拡大と煙拡大のシミュレーションによる安全の可視化 火災による構造体の損傷予測と制御 都市空間の温熱環境形成予測 昼光気象観測とモデル化 分光放射のシミュレーション</p>
<p>環境構成学</p>	<p>音環境学 高橋 大次教授 伊勢 史郎准教授 堀之内 吉成助教</p>	<p>波動音響理論に基づく音響設計 音場制御に関する研究 コミュニケーションのための音環境設計に関する研究 音場の物理的指標と聴感に関する研究 音響材料に関する研究</p>
	<p>地盤環境工学 竹脇 出教授 辻 聖晃准教授 藤田 皓平助教</p>	<p>地盤との相互作用を考慮した建築構造物の逆問題型設計法 制振建物の地震時応答解析用縮約モデルに関する研究 設計用地震動モデル・極限地震動モデル(最悪地震動モデル)の構築 安全・安心な建築物実現のためのイノベーション制震技術の開発 高硬度ゴムダンパーを用いた制振構造システムの開発</p>
<p>建築防災工学</p>	<p>建築耐震工学 中島 正愛教授 倉田 真宏助教</p>	<p>建築構造への新素材の活用と新しい構造部材・システム 巨大地震を受ける建物の損傷過程の解明と補修再生技術 地震被害を自律判定する健全性判定機能付き建築システム 国際的研究者の育成をめざした英語による防災サイエンス教育論</p>
	<p>建築安全制御学 川瀬 博教授 松島 信一准教授</p>	<p>地震動予測手法・被害予測手法の開発 観測地震動の分析と震源特性・地盤増幅のモデル化 木造建物の耐震性能評価法・補強法の開発 実構造物の履歴特性評価法の開発 都市の防災インパクト評価</p>
	<p>風環境工学 丸山 敬教授</p>	<p>構造物に作用する風力と耐風設計 台風時の強風被害予測に関する研究 飛来物の衝突による外装材の耐衝撃性能の評価 強風による外装材の飛散メカニズムの解明 風車に作用する風力と風による振動の研究 竜巻等の突風に伴う構造物に作用する風力とその被害予測 有風時における市街地火災性状の予測手法の開発</p>

空間安全工学	地震環境工学 田中 仁史教授 田村 修次准教授	耐震壁および基礎杭の地震時連成挙動に関する実験的研究 ソケット基礎を用いた震災早期復旧RC建物の設計法 プレストレスト集成材床を使った中高層RC建物の耐震性能改善 液状化地盤における地盤－杭－構造物系の地震時応答 波動の伝播特性を利用した地盤の不均一性の評価
--------	-------------------------------	---

地球環境学		
講座名	分野名	研究テーマ
人間環境設計論 小林 正美教授 小林 広英准教授 落合 知帆助教		自然災害と人間居住 木製都市の設計 シェルター建築 世界の地域建築

表6. 学生の状況

平成24年10月1日現在

学部	建築学科
1回生	84
2回生	83
3回生	80
4回生	82
留年生	26
合計	355

大学院	建築学専攻	都市環境工学専攻
修士1年	78	
修士2年	80	
博士課程	46	6
合計	204	6